

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター呉本庄つくし園		
○保護者評価実施期間	令和 7年 1月 7日		～ 令和 7年 1月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 29
○従業員評価実施期間	令和 7年 1月 7日		～ 令和 7年 1月 17日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数) 26
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年2月13日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	専門職(保育士・社会福祉士・言語聴覚士)を配置している。	発達段階に合わせた支援を行っており、充実した職員配置で支援を行っている。	今後更に個々に応じた支援の充実が図れるように、スケジュール、活動の工夫をし、行っていく。
2	充実した活動支援プログラムの構築をしている。	5領域を踏まえて、月案や週案を考え、その中で個々の支援や活動プログラムを考えて行っている。	園で取り組んだ事が、ご家庭でも取り組めるように、保護者に分かりやすくお伝えしていく。
3	家族の相談しやすい雰囲気構築。	電話やメール等で相談があった場合には、時間調整を行い、一緒に方向性を導きだせるように面談等を行っている。 また、必要に応じ、本人、家族、きょうだいの相談も行っている。	ご意見を聞きながら、安心して子育てできる環境を整えていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設が老朽化している。	古い間取りなので、活動や遊びのできるスペースが狭いことがある。	引き続き、安全面に配慮しながら常に整理整頓、美化、衛生面を心掛け、より快適で居心地のよい施設作りをする。
2	第三者評価が実施されていない。	保護者からの評価はあるが、外部評価は実施できていないので、実施することが必要となってくる。	今後、取り入れていくよう計画していく。時代に合わせた質の向上が必要だと考えており、今後も対応できるように努めていく
3	地域との交流が少ない。	どのような形で地域との支援を作っていくかの検討が必要。	引き続き、夏祭り等の地域参加行事を実施していき、地域の方に当園のことを知ってもらう機会を作っていく。

事業所名 児童発達支援センター 呉本庄つくし園

公表日 令和 7年 3月 1日

利用児童数 31人

回収数 29人

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されている と思いますか。	28	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供がのびのび動いています</li> <li>・しっかり体を動かすことができています</li> <li>・室内で運動できるスペースが十分にあるので良い。トレーニングスペースは最低限な感じ。</li> <li>・個別指導などで、園内を見ることがありますが、スペースの確保、職員数、バリアフリー化などは適切だと思います（1～5）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スペースには限りがありますが、その中でお子さんたちが楽しく穏やかに過ごせるように、スペースの使い方などを今後も工夫しながら行っていきます。</li> </ul>
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	27	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害があるので園児3人に対して担当一人だと手が足りないと感じるが、職員総出体制なので安心。</li> <li>・先生の数は多いと思いますが、先生1人1人の負担が大きいと思うので、適切であるかどうかは分かりません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置数は基準以上にしており、十分な人数で子どもさんたちと関わるようにしています。</li> </ul>
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	26	0	0	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもさんたちが、安全に過ごせる環境を常に見直し整備していきます。</li> <li>・子どもさんが見通しを持ち、自発的に活動できるようにスケジュールを使ったり、やるべきことや場所が分かりやすいように環境を整えています。</li> <li>・保護者の方にも、特性や情報がより分かりやすいよう伝えていこうにしたいと思っています。</li> </ul>
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	28	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・落ち着くための空間もあって、こどもにとって良い環境であると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おもちゃを定期的に変えたり、机を移動させて遊べるスペースをつくったりして、工夫しています。これからも、子どもさんの特性や状況に合わせた空間づくりをしていきます。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	28	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病院受診の際のスケジュールを作っていたいただき、とても助かりました。</li> <li>・全般的には専門性のある支援が十分受けられていると感じますが、言語個別指導は半年に1度なのでもう少し機会を増やしてほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の方としっかり話し合い、共通の認識を持って、課題を整理しながら子どもさんの特性に応じた支援を行っていきます。</li> <li>・言語の個別指導については、回数等について検討していきたいと思っています。</li> </ul>
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	26	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援プログラムについては、配布、ホームページ等で公表させていただいております。内容等で分かりにくい点がありましたら、いつでもお聞きください。</li> </ul>
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者側の思いを取り入れつつ、一步一步成長できるように計画になっていると思います。</li> <li>・子どもの状態から、達成できそうな必要な目標が設定されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後もご家族の方としっかり話し合い、共通の認識を持って、課題を整理しながら個別支援計画を作成していきます。</li> </ul>
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25 (1)	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご家族の方とのお話しや課題整理の時に、子どもさんにとって必要だと思う項目を選択させていただいています。</li> </ul>
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現状でできていること、これからこのようにしていくなど、分かりやすく提示されています。</li> <li>・よく事前に説明して下さったり、結果や達成についても教えてくださいます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援計画に沿った支援を行い、子どもさんたちの成長を支援できるよう考えています。課題が達成した時には、次のステップへ移行するようにしています。今後もそのつど子どもさんに必要な支援を行っていきます。</li> </ul>
10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	25	2	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・季節、時期に沿った行事、成長に沿ってプログラムが行われていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動プログラムは、月案、週案を作成し、活動を行っています。</li> <li>・同じ活動の中で、子どもさんに合わせて支援方法を変え、それぞれに達成感や楽しさが味わえるようにしています。</li> <li>・季節の行事等やお買い物など色々な事を経験することで、より生活が広がっていくような活動を考えています。</li> </ul>	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	25	2		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年長のみあるようだが、他の施設との交流はなくてもよいと思う。必要性を感じない。</li> <li>・私が把握できていないだけかもしれません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の方にも知ってもらい機会となり、今後も地域との関わりを続けていきたいと思っています。</li> <li>・交流保育については、年に4回行いました。保育園に行くときは年長児のみですが、来てくださった時には、クラスごとで活動と一緒にしています。交流することで、社会性や普段とは違う面が見えたり、つくし園で行っていることが他の場面や環境でも般化できているかを知ることができます。保育園側も交流保育の際には色々と工夫してくださっています。</li> </ul>
保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	26	1		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年3月に説明会があり、わかりやすく説明いただきました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、分かりやすく丁寧に説明していきます。</li> </ul>
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも丁寧に説明していただいています。</li> <li>・個別指導の際に、丁寧に説明があります。園で行われていること、家庭でおこなってほしいことが分かりやすく提示されます。</li> <li>・十分に説明していただいています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、分かりやすく丁寧に説明していきます。</li> </ul>
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・8月の猛暑の中で開催されたので、屋内といえど移動がつかった。真夏や真冬は避けた方がよいと思う。</li> <li>・子どもによって発達に違いがあるので、なるべくどのレベルの子どもにも実践できるような学びになる内容だとうれしいです。</li> <li>・個別指導、保護者研修会などで、支援、療育の説明が十分にされていると思います。(14・15)</li> <li>・研修会が良い機会になっています。参加できなかった場合にも、資料がいただけて助かっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演会については、講師の先生との連携を取りながら時期を考慮していきたいと思っています。</li> <li>・保護者研修会の内容については、保護者の方の希望する内容等を確認し、研修を企画していきたいと思っています。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても密に出来ていると感じています。</li> <li>・送迎バスや連絡帳でこまめに状況を伝えてくださっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方たちとの日々の会話やおたよりのやりとりの中から、様々な疑問や難しさなどを話し合い、一緒に考えて対応していきたいと思います。</li> </ul>
16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても親身に対応してくださり感謝いっぱいです</li> <li>・言語聴覚士指導、面談が半年に1回ありとても狭い道具室で身動きが取れず辛かった。子どもも普段利用しない空間で、戸惑い、初めての内容をテストされるので、実施場所と内容を見直した方が良いと思う。</li> <li>・個別療育の時に、たくさん話を聞いていただいています。</li> <li>・個別指導や連絡帳などでおこなわれています。分かりやすく説明されていると思います。</li> <li>・個別指導や連絡帳でよく相談に乗っていただいています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別指導などでは、初めての場所でどのような様子なのかということも含めて観察させていただいています。そのうえで、どんな支援が必要なのかという情報集めの場になっています。今後も、子どもさんの様子や発達の状況、特性などについてお伝えしながら、必要な情報を提供できるようにしていきます。</li> <li>・言語個別指導の教室については、他の部屋の使用を検討していきたいと考えています。</li> </ul>
17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	29	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも寄り添っていただいて、感謝の気持ちでいっぱいです。</li> <li>・親身になって対応いただいていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これからも、保護者の方たちとの日々の会話やおたよりのやりとりの中から、様々な疑問や難しさなどをお聞きしながら、一緒に考えて対応していきたいと思います。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
18	<p>父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。</p>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・兄弟への支援がどんなものかわからない</li> <li>・保護者会や親子MCの際に保護者同士の交流があり、たくさんの情報を得ることができました。きょうだいへ個別の支援はしていますが、きょうだい向けイベントは思い当たりませんでした。</li> <li>・兄弟支援とは？必要性を感じない。保護者会の場所が園なので、アクセス性が悪く、車を運転できない人は参加が難しい。また、平日の真昼間なので仕事を丸一日休む日があり、時間帯も参加しづらい。仕事をしている人のことを考慮してほしい。交流の機会が設けられていても参加できないので意味がない。</li> <li>・保護者会に参加して、保護者同士の交流はできています。きょうだい同士の交流の場はありませんが、きょうだい自身がそれを望むのかどうかも、まだわかりません。</li> <li>・保護者会などが定期的に開催され、他の保護者の方とお話できる機会もあるそうです。</li> <li>・様々な価値観の方とお話しできて、悩みを共有できることもあるので、保護者会があつて良かったです。</li> <li>・保護者会で交流の場があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ご兄弟の支援向けのイベント開催はできていませんが、園の行事等の中でご兄弟に参加していただくことはあります。行事の時に菓子や花火を配ったり、保護者の方に準備していただくようお願いするなどの配慮をするようにしています。</li> <li>・兄弟の支援については、個別相談の時に話を聞いたり、必要があれば、他の支援、相談につなげていけるようにアドバイス等させていただいています。</li> </ul>
19	<p>こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。</p>	27	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談に対して、迅速かつ適切に対応いただいています。</li> </ul>	
20	<p>こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。</p>	28	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳、お手紙、電話など様々なツールで適切に連絡がされています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、連絡帳や個別懇談などで保護者の方との意思疎通を図り、共通認識を持ってお子さんへの支援を行うよう努めます。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	23 (1)	0	0	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ハグノートをもう少し活用してほしいです。連絡帳、出欠連絡、子どもが登園・降園する際の保護者への通知等。</li> <li>・わかりやすく発信されています。</li> <li>・園日よりで十分に発信されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出欠連絡は直接の電話にすることで、保護者の方の声を聴いて状況把握できることもあるので、電話での連絡にさせていただいております。</li> <li>・現在はハグノートでのアプリを利用していますが、今後どのような連絡方法等が良いのか、検討していきたいと考えています。</li> </ul>
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	26	1	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題ないと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部（医療機関・学校）に提出する際は、保護者の方の了承を得るようにしています。これからも、個人情報の適正な管理に努めていきます。</li> </ul>
非常時等の対応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・説明されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルなど策定し、いつでもみれるようつくし園の玄関に掲示物ラックにしています。貸し出しもしているので、確認したい方は申し出てください。また、定期的にマニュアルの見直しを行ってきたいと思います。</li> </ul>
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	26	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練を行った日などは、連絡を頂いております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1回避難訓練を行っています。内容は月によって異なり、火事、地震、水害等を想定した避難訓練を行っています。</li> <li>・園日よりで避難訓練の様子や内容をお知らせしました。</li> <li>・建物の耐震基準は満たしています。</li> </ul>
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	22	3	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの乗車時、降車時の人数確認、安全確認はしっかりやっていただきたいです。</li> <li>・思います</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスの乗り降りの際は、人数の記録でのチェック、見守り役をおいて、徹底して行っています。教室でも人数確認は、移動の際などは必ず行っています。</li> <li>・子どもさんの安全確保に、今後も努めていきます。</li> </ul>

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	27	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の子に噛まれたことがあり、帰りの送迎バスが到着した際の口頭と連絡帳（文面）で説明はあったが、今後の再発防止に関しては不安。また噛まれそう。</li> <li>・けが、事故などの連絡を頂いたことがないため分かりませんが、台風、大雪などでの登園基準などは事前に分かりやすく通知されています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・けが等が発生した際には、口頭やお便り、電話等で状況の説明はさせていただいておりますが、再発防止策やその後の状況についても保護者の方に伝えていくようにしていきたいと思います。</li> </ul>
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	27	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親も子ども両方が安心しています</li> <li>・子の特性に合わせた支援をしていただき、わかること、できることがどんどん増えていき、日々の成長を喜んでいます。日々の様子もこまめに伝えてくださり、子ども親も安心感を持って通園できています。つくし園の支援にとても満足しております。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。（27・28・29）</li> <li>「つくし園は楽しい」と言っています。</li> <li>・一度も不安そうにしている姿を見たことがありません。先生方、職員の皆様を信頼しているようです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、子どもさんが、通所を楽しみにできるように、一人ひとりの様子をしっかり理解し、活動内容を考えていきます。</li> <li>・お子さんが、活動を理解し自信を持って動けるように、活動に対しての支援を個別に考え、対応していきます。</li> </ul>
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	27	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バスを見たら喜びます</li> <li>・行き渋りもなく、楽しく通っています。</li> <li>・休日も園に行きたがるほど、楽しい場所になっています。</li> <li>・いつも楽しく通わせていただき、感謝しています。</li> </ul>	



	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
29	事業所の支援に満足していますか。	28	1	0	0	<p>・秋に実視された外部からの講師を招いて開催された親子行事は、たいへん不満で2度と同じ人を招いてほしくない。その講師は、ある一人の子どもばかり注目してほめたたえ、その子をほめたたえるように周囲を促す動きをしていた。子どもそれぞれに特性があり、それぞれ楽しんで取り組めるのが良いと思うが、この時は「できる子」が注目され「できるのがすごい」と講師が伝えているようで非常に苦しかった。内容が良いなら時間をオーバーしても開催するメリットがあるが、今回は内容が残念、かつ時間もオーバーして、仕事に影響が出たので、さっさと終わってほしかった。</p> <p>・通い始めてから、成長していることが実感できるため、感謝しております。いつもありがとうございます。</p> <p>・大変満足です。これからもどうぞよろしく願います。</p> <p>・大変満足していて感謝しています。保護者の不安感、孤立感をいつも解消してくださり、ありがとうございます。</p> <p>・大変満足しております。つくし園に通えた事は、私達家族にとって、とても幸せなことです。</p>	<p>・子どもさんも保護者の方も安心して利用でき、笑顔で過ごすことができるよう、職員一同で協力しながら支援していきます。</p> <p>・親子一緒の実技等の研修では、研修の意図などを事前に伝えるようにし、親子一緒に研修が保護者、子どもさんにとって実りある研修になるようにしていきたいと思えます。</p>

※（ ）は未記入数

事業所名		児童発達支援センター 呉本庄つくし園		公表日	令和7年3月1日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・狭いエリアなどはあるが、活動によっては空き教室や廊下等を活用するなどして工夫して構造化している。</li> <li>・基準は満たしているが、パーテーションなどを使用したり、活動ごとに場所を区切ったりするため、狭く感じる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支援のために必要な環境調整をしつつ、子どもさんが活動しやすいよう、配置や導線を工夫していきたい</li> </ul>
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定数より多く配置しており、クラス職員8名とパートの加配をしている。</li> <li>・各クラスパート職員を配置したり、欠席の職員がいた場合は、変わりの職員が入るようにしてもらっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・声を掛け合い、全職員で対応していく</li> </ul>
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・建物が古いため、バリアフリー化されていないところもあるが、できるかぎりの対応はしている。</li> <li>・パーテーションや棚を活用し、境界が分かりやすいようにしたり、子どもさんの状況に応じてスケジュールの提示の仕方を変え、わかりやすい構造化を心がけるなど、子どもさん達が自分で考え、理解して自分で動くことのできる工夫をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候などにより、園庭に出れない場合は、室内での活動場所や活動内容を変更したり、活動場所の人数を調整しながら、使える空間を工夫していきたい</li> <li>・子どもさんたちが安全に過ごせる環境を常に見直し、整備していく</li> </ul>

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全に過ごせるよう、その都度見直しをして改善するようにしている。</li> <li>・毎日、おもちゃや生活空間の消毒、整備を毎日実施している。</li> <li>・体を動かせる場所や、ゆっくり休める場所など工夫をしている。</li> <li>・老朽化のため、より最適な生活空間にするための建て替えが必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気になることがあるときには、声を出し合い、共通認識を持つことで、職員全体で環境整備に努めていきたい</li> <li>・子どもさんたちが快適に過ごせるよう、室内の環境に配慮していく</li> </ul>
	5 必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなで共有する個室だけでなく、その子用に用意したおもちゃで遊べる場所や部屋をつくり、子どもさんが落ち着けるようにしている。(センサールームやカームダウンエリア)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・より良い環境を作るために、配慮していく</li> </ul>
業務改善	6 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に取り組みを考え、結果について職員で共有し、必要があれば改善することを繰り返し行っている。</li> <li>・子どもさんの目標と現状、次のステップや改善点などを職員間で話し合い、必要に応じて療育スタッフ以外の意見も取り入れていると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、話し合いの機会を持ち、意見を出し合えるようにしていく</li> </ul>
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布、ホームページ等で公表している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、意見を実直に受け止め、職員で協議し、意向等についても検討していく</li> </ul>
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・各部署のリーダーに意見を伝え、リーダー会議、運営会議等で協議するようにしている。</li> <li>・業務改善がかなりされたのではないかと思う。</li> </ul>	
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者からの評価はあるが、外部評価は実施できていないので、実施していかないといけないと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第三者による外部評価は実施できていない。今後、取り入れていくよう努めていく</li> </ul>

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部講師による研修、外部研修の参加、園内で研修を実施している。</li> <li>・研修を受けやすい環境ではある。また、施設内でもスタッフの知識や技術の向上のために職員間で研修を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内部・外部研修に職員自らが積極的に参加し、専門性を高めている</li> </ul>
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園での療育内容等について説明会を実施している。</li> <li>・支援プログラムを作成し、保護者に配布。</li> <li>・R7.1/6からホームページで公開している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、だれにでも見える化を図り、公表していきたい</li> </ul>
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方に「保護者の方からの情報シート」を記入していただき、日常生活の中でも子どものアセスメントを行ない、現在遂行可能な目標にすり合わせるなどして保護者のニーズにできるだけ応えられる個別支援計画を作成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、保護者の方としっかりと話ができる時間をとり、保護者や子どもさんのニーズを組み取れる力や子どもの発達状況や特性を理解し、行動の分析ができるようスキルアップに努めていく</li> </ul>
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・個別支援計画作成会議を行い、クラスの職員が全員参加するなど、子どもさんに関わる職員の意見を聞きながら、子どもさんにとって必要な支援は何かを考えて、共通理解のもとで支援計画を作成している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラス内で事前に話し合ったり、クラス間で挟んで連携をとるように努めていく</li> </ul>
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にクラスの職員と支援計画の内容を確認しながら支援を行なっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスで話し合い、子どもさんの状態に合わせた内容を工夫している</li> </ul>

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		・発達検査を実施している。 ・子どもさんが現状自分でどこができて、どこに介助が必要なのかなどを日々の生活の中でアセスメントし、『少し頑張れば自分でできそうな部分』が自分でできるように支援している。 また、定期的にとどの程度の頻度で自分でできるのかなどを チェックシートなどを使用して確認するようにしている。	・子どもさんの特性に合わせて適切に配慮していく
16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		・支援計画会議を行い、本人支援、家族支援、地域支援の内容について検討し、家庭で取り組めることや移行、連携についても計画に記入している。	・個別支援計画を全員で把握し、共通認識をもって、誰が関わっても同じ支援ができるようにしていく。
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			・季節、育てたい力、子どもさんたちの興味などをいろいろ加味し、考えていく
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		・定期的に新しい活動を入れるように工夫している。	・子どもさんの状態を考え、集団への入り方や支援方法を考えていく
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		・個別の活動とともに、小集団で買い物やクッキング、ゲームをしたり造形活動をしたりと集団活動を行なっている。	・その日の流れや役割、注意点などを共通認識として持っているようにしている
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		・内容によっては共有できないこともあるため、共有できるようにしていきたい。	・その日の流れや役割、注意点などを共通認識として持っているようにしている
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		・支援終了後には、日々の振り返りをクラスでしたり、全職員で共有すべき点については、終礼などの中で行っている。	・引き続き、支援終了後には、日々の振り返りや全職員で共有すべき点について、終礼などの中で行っていく
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		・毎日、個々の療育の記録残し、会議等を通して、子どもさんの評価・取り組み・支援の内容を検討し、支援につなげている。	・引き続き、毎日ケース記録を行い、会議等を通して、子どもさんの評価・取り組み・支援の内容を検討し、支援につなげていく

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		・個別支援計画会議（モニタリング）を行ない、計画の見直しをしている。	・年に2回、個別支援計画会議（計画作成・モニタリング）を行ない、計画の見直しをしているが、必要に応じて、計画も見直し、適切な支援が行えるようにしていく
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		・モニタリング等で相談員と連携を取り、家族のニーズも確認している。	・必要に応じて、関係機関との連携を行っている 今後も引き続き、必要に応じて行っていく
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		・必要に応じて、関係機関との連携を行っている。	・子どもさんの情報提供のために書類を作り、情報共有することで相互理解を深めるようにしていく
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・移行支援が必要な時には、子どもさんの情報提供のために書類を作り、情報共有することで相互理解を図るようにしている。 ・並行通園は行っていない。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		・教育委員会や就学先の学校への情報提供のための書類を作り、子どもさんの状態や支援内容について相互理解を図るようにしている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)  地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	○		・ほかの事業所や専門機関、外部講師によるコンサルテーションなどと連携し、助言や研修を受けている。 ・講演会などを開催し、情報を提供するようにしている。	・今後も対応できるように努めていく
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		・外部の研修への参加、外部講師によるコンサルテーションを行い、助言や研修を受けている。 ・外部から来てもらったり、個別で職員が研修を受けている。	・今後も定期的に研修を受ける機会を積極的に取り入れていく	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
30	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		・担当者が参加しており、部会での情報を職員で共有している。	・今後も積極的に参加し、情報共有していく
31	(31は、事業所のみ回答) 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中での他のこどもと活動する機会があるか。	○		・地域の保育園との交流保育を行なっている。	・近くの保育園との交流保育をしている 遊びを通して交流がはかれるよう工夫していく
32	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		・懇談や毎日のおたより、保護者研修会を通して、発達の状況や課題について共通理解が持てるようにしている。 ・連絡帳や、必要であれば電話や対面で相談を受けたり、園での様子を伝えるなどして子どもさんの現状の把握に努めている。	・懇談や毎日のおたより、保護者研修会を通して、発達の状況や課題について共通理解が持てるよう引き続き行っていく
33	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		・ペアトレは行っていないが、保護者研修会の中で、家庭での取り組みなど、家庭でできる取りくみなどの研修を行っている。 ・年に1回つくしが主催して外部講師を招いて講演会を行ったり、園内で保護者に対して研修の場を設けている。ただ、年々参加人数が減っているので、内容などの検討が必要かもしれない。	・保護者の方のニーズに合わせた研修内容・情報を検討していきたい。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	34 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		・事前に保護者に説明しており、運営規程等を玄関に提示しており、いつでも誰でも閲覧できるようにしている。	・問い合わせのあった際には、いつでも丁寧に説明できるように努めていく
	35 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		・情報シートに記入してもらい、それをもとに子どもさんの発達段階や特性に合わせた個別支援計画が作成できるよう、懇談の機会を設けている。	・子どもさんだけでなく、家族の方みんなにとって最善の利益になるよう、今後も積極的に懇談する機会を設けるようにしている
保護者への説明等	36 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		・個別支援計画を示しながら説明を行い、同意を得ている。	・懇談の中で対面で説明を行い、保護者の方の同意を得ている
	37 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		・おたよりや個別指導で保護者からの相談を受けた場合、すぐに面談、電話等に対応するようにしている。	・必要に応じてお便りや電話、対面で相談を受け、その都度、一緒に対応を考えたり、助言をしている
	38 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		・行事等には、きょうだいの方も参加できるようにしている。 ・保護者会の場は設けているが、兄弟同士の交流の機会はない。	・今後も、園内で保護者会が開催できるよう場所の提供や、相談を受けたり、おもちゃや教材など道具の貸し出しを行うことで、協力していきたい
39 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		・その都度おたより、電話、対面での話などを行うことで、迅速に対応している。	・引き続き、電話、対面での話などを行うことで、迅速に対応していく	



	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
40	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をごどもや保護者に対して発信しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・園だよりを毎月発行し、その月の行事や子どもさんたちの様子などを載せて、園での様子が分かるようにしている。</li> <li>・緊急時等の連絡にアプリを活用している。</li> </ul>	
41	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報の管理の徹底をしている</li> </ul>	
42	障害のあるごどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにわかる方法で視覚的に情報を伝えている。</li> <li>・お知らせは紙面配布やアプリで伝えるようにし、必要な情報などは、書いて伝えるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も、必要な情報などは書いて伝えるようにし、分かりやすく情報が伝達できるよう努めていく</li> </ul>
43	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏まつり等の行事を行い、地域の方やボランティアの方に参加してもらっている。</li> <li>・講演会などを開催し、地域の保育士や保健師、公演内容に興味がある方などが参加できるようにしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭りを開催し、多くの方に参加していただいた。地域の方にも参加していただけるよう、今後も行事等を開催していきたい</li> <li>・地域にもつくし園のことを知ってもらうように情報発信に努めていく</li> </ul>
44	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・マニュアルを策定していることを保護者に伝え、いつでも閲覧できるようにしている。</li> <li>・色々な災害等を想定し、避難訓練や感染症予防等の研修を実施している。</li> <li>・園だよりで避難訓練を実施している様子を伝えている。</li> <li>・職員会議等で定期的に周知する場を設けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種マニュアルを作成しており、いつでもだれでも見られるように掲示している</li> <li>・必要に応じて見直しを行い、対応できるように体制作りをしている</li> </ul>

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	45 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・BCPを作成し、火災、地震、水害などを想定した避難訓練を実施している。</li> <li>・園内研修でも趣味レーション訓練を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月実施しており、その時々で、火災・地震・土砂災害などを想定して行っている</li> <li>・消防への通報訓練も実施している</li> <li>・感染症の訓練も行っている</li> </ul>
非常時等の対応	46 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもさんの服薬状況や、予防接種、健康状態を記入したものを提出してもらっている。</li> </ul>	
	47 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・指示書を提出してもらい、対応している。</li> </ul>	
	48 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故等が起きた場合の対応や安全に関する研修等を実施し、安全管理に努めている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的にマニュアルの見直しを行い、職員間で研修等を実施し、安全管理の意識を高めていく</li> </ul>
	49 こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故や災害が起きた場合の対応や、避難場所については、新入園児説明会・療育説明会や園だよりで周知している。</li> <li>・家族の周知について分からない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全確保に関しては、事前に保護者に説明をしており、マニュアルも玄関に提示しており、いつでも誰でも閲覧できるようにしている。今後も情報共有に努めていく</li> </ul>
	50 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・終礼や回覧等で情報を共有し、改善方法も検討している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヒヤリハット等が起きた場合には、その都度書類を作り、全体に回覧することで、情報を共有し、職員全体の意識を高めていく</li> <li>・定期的に、危険予測、危険箇所の確認を行い、全職員で情報の共有、確認をしていく</li> </ul>
51 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員で研修を実施している。月に1回虐待防止委員会を開き、年に1回以上、職員全員で虐待防止の研修を行っている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月虐待防止委員会を開き、不適切な対応はないか園全体でチェックし、適切な対応を心掛けている</li> </ul>	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
52	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指針、必要時の対応については手順等を作成している。</li> <li>・ 身体拘束はない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 必要な場合は、保護者へ説明し、同意を得た上で行うようにしている</li> </ul>